

カリキュラム 区分		授業 科目	ドイツ語 A German A			担当 教員	竹内 一高 (非常勤)
開講年次	2 年次前期	単位数	1 単位	学科 目群	看護学の基盤となる科目I	授業形態	演習
選択必修	選択	時間数	30 時間			使用教室	LL
授業の目的及びねらい							
① ドイツ語の音を知り、それらについて自らまねをしてみる。 ② ドイツ語の語彙を習得し、それらを用いた簡単なフレーズを覚え、他の受講生や教師と会話してみる。 ③ ドイツ語の会話から得られる情報(文法事項)を体系的に学習し、自らそれらを活用してみる。 ④ ドイツ語に限らず、ドイツ語圏(ドイツのほか、オーストリア、スイスなど)の文化、社会、人々の生き方を知る。 ⑤ 総合的に「ドイツ」を学習したうえで、国際理解、他者理解とは何かを考えるきっかけにする。							
授業のキーワード							
外国語学習(手段・方法)、コミュニケーション、文化(擬似)体験							
講義回数	授業内容及び計画						
第 01 回 第 02 回 第 03 回 第 04 回 第 05 回 第 06 回 第 07 回 第 08 回 第 09 回 第 10 回 第 11 回 第 12 回 第 13 回 第 14 回 第 15 回	ドイツ語であいさつ、自己紹介①(名前) 自己紹介②(出身・住所) 自己紹介③(職業・専攻・勉学について) 自己紹介④(趣味) 自己紹介⑤(食べ物、飲み物の好み) モノとヒトについて①(名詞と sein 動詞、不定冠詞) モノとヒトについて②(性質を表す表現、疑問文、定冠詞) モノとヒトについて③(人称代名詞) まとめ 1 モノとヒトについて④(möchten と目的語を用いた表現) モノとヒトについて⑤(否定冠詞) モノとヒトについて⑥(haben 慣用表現) モノとヒトについて⑦(自分と家族の持ち物) モノとヒトについて⑧(複数形) まとめ 2					ドイツのイメージについて ドイツの風景を見る ドイツのポップスを聴く ドイツの社会的活動について (たとえば教育、環境問題)  …以降、 毎時間ドイツに関する資料 (CD、ビデオ、ネット記事 など)を鑑賞してもらいます	
テキスト	(独名)Mayako Niikura, Masahide Kamegaya, Akiko Masaki & Yukiko Nakano: <i>Genau!</i> (和名)新倉真矢子、亀ヶ矢昌秀、正木晶子、中野有希子『ゲナウ! コミュニケーションのドイツ語』 (第三書房、2010 年) 定価 2500 円(税抜)						
参考文献	とにかくドイツを知ってもらうには、以下の本を読んでもらえるといいでしょうね。 ① 石井学『ドイツへ行こう』(同学社、2005 年) 定価 1600 円 ② 山田庸子『ドイツ語』(ピエ・ブックス、2005 年) 定価 1900 円 ③ 川西美沙、一志敦子『ドイツ・おもちゃの国の物語』(東京書籍、1996 年) 定価 1800 円 サッカーを中心に デザインを中心に 職人技を知るために						
成績評価の方法と基準	① 中間・期末試験(口述) 50~60% ② 小テスト(筆記) 10~20% ③ ビデオ鑑賞をしたあとに、その内容についてレポート報告の提出 20~30% ④ インターネット検索や書籍(抜粋)を読んでレポート報告の提出 (20~30%)						
教員から学生へのメッセージ	あたらしくドイツ語を学習しようと考えている皆さん、ドイツ語やドイツについてどんなイメージを持っていますか? ソーセージ、ビールとパウムクーヘンでしょうか? 人名で言えばベートーヴェン、アインシュタインからオリヴァー・カーンまででしょうか? ロマンティック街道や木組みの家並みもドイツのイメージの中にも含まれるのかもしれませんが。しかしドイツはこれだけではありません。環境問題やデザイン、ポップ・カルチャーの分野でも、最先端を行く現象(シーン)が見受けられます。ドイツ語についてもこれまでのイメージである発音や文法が難しい言語だと考えるよりは、使えるフレーズや単語をたくさん覚えて自身がかっことく話す姿を想像しながら練習してみましょう!						